

法務省『「国民の声」を聴く会』

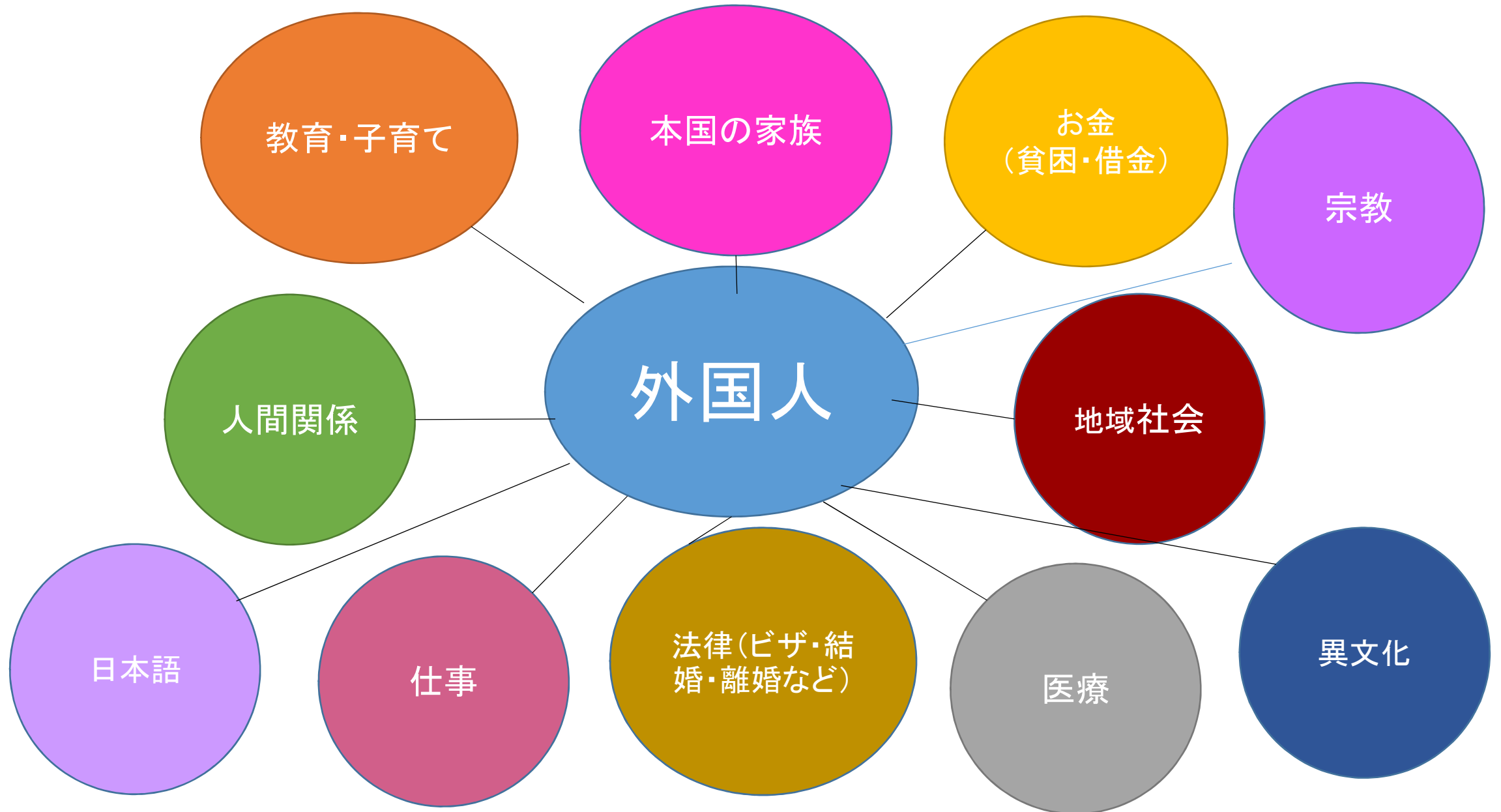
～ 外国人の直面する生活課題の「コーディネーター」とは？ ～

1. 外国人の直面する生活課題
2. コーディネーターとは？
3. ①実践例 組織図から見たコーディネーターの役割
②実践例 支援内容から見たコーディネーターの役割

報告者: 坂間 治子(民間シェルター職員・社会福祉士)

2020.11.27

外国人の直面する生活課題



コーディネーターはどっち？

外国人(生活問題を抱えた人)中心

- 外国人(生活問題を抱えた人)の立場に立って
- (その所属する組織の許す枠組みの中で)
- その生活問題の解決に向けて
- 必要な社会資源や専門家に結びつける人

(必要に応じて業務内容は調整)

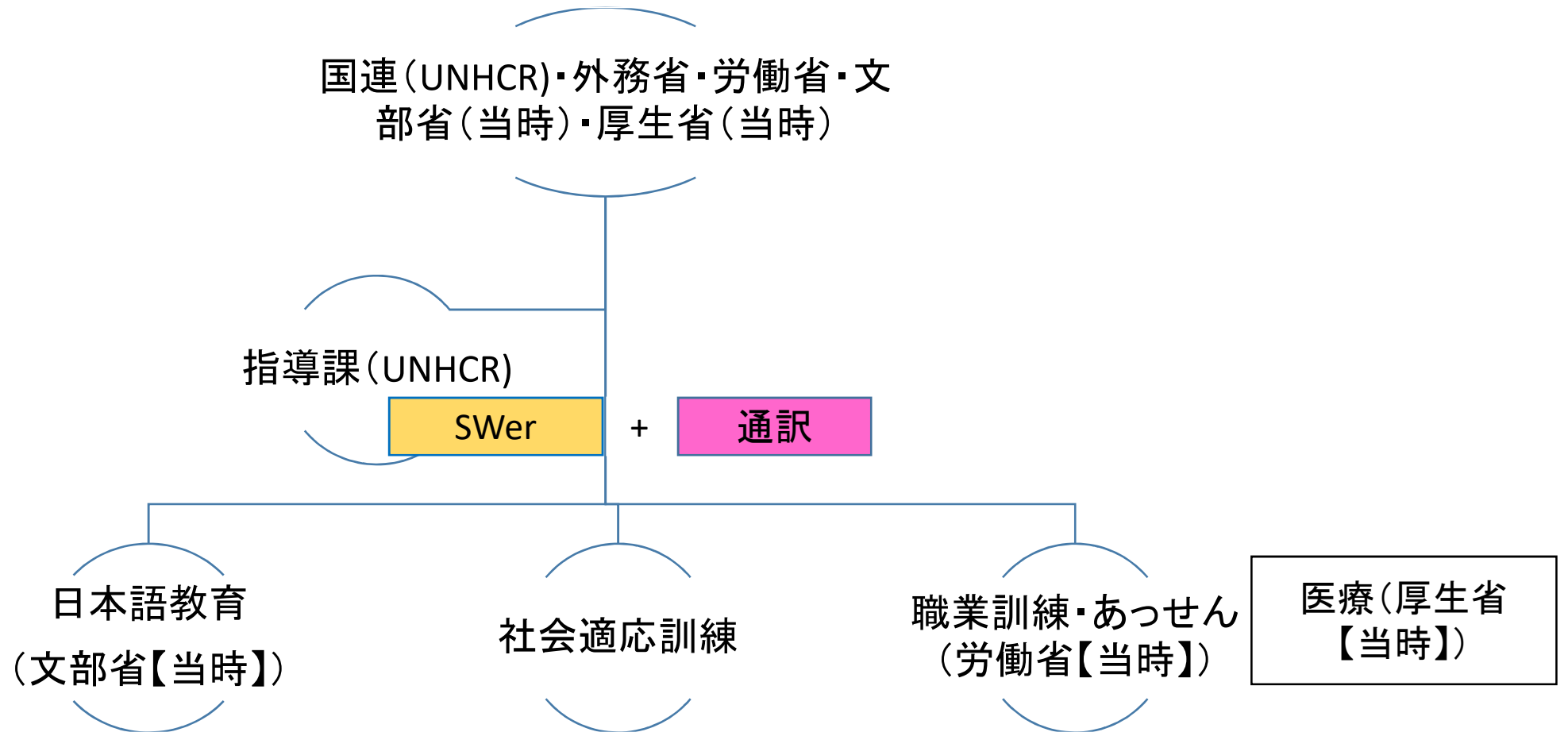
組織のサービス提供中心

- その所属する組織の機能に従い
- その所属する組織の枠組みの中で
- 外国人(生活問題を抱えた人)の求めに応じて
- 組織の提供するサービス(のみ)を提供する人

(他のことはしない)

実践例（組織図）

～国際救援センター（インドシナ難民定住促進センター）（1980年代）～



実践例2(支援内容)

～入所型施設(現在)～

- 今後の支援計画 → 自治体相談員
- 日中の活動・日本語の習得(大人) → 日本語教室
- 日中の活動・日本語の習得(子ども) → 屋外・屋内遊び、保育、学習支援
- 軽微な疾患の訴え → 医療機関受診(同行)
- メンタルケア → 専門医療へつなぐ
- 在留資格の更新・資格変更 → 申請準備(自治体相談員/弁護士)
- 離婚等手続き → 法テラス・弁護士
- 住居探し → 不動産屋
- 母語でのサポート → 通訳派遣団体
- 日用品の給付
- その他(美容院、コンビニなど) → 近隣店舗案内